

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	国保・高齢者医療課
	施策	社会保障制度の適切な運営		電話番号	087-839-2311
	基本事業	国民健康保険事業及び後期高齢者医療事業の適切な運営		事業実施主体	市
	事務事業	国民健康保険保健事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	国及び県の医療費適正化計画及び第2期高松市データヘルス計画に基づき保健事業を実施する。生活習慣病の早期発見、重症化予防及び健康保持増進を図ることを目的として、特定健康診査、特定保健指導、糖尿病重症化予防等の事業を実施する。医療費通知、後発医薬品使用促進、重複頻回受診対策等を実施し、医療の効率的な提供の推進を図る。			
3年度概要	保険者努力支援制度関連事業や特定健康診査受診率向上事業、後発医薬品医療促進事業、重複・頻回受診者対策事業、さらには、人間ドック助成事業など、保健事業に積極的に取組み、医療費（保険給付費）の適正化を図る。			
重点取組事業	市長マニフェスト	4-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）

【事業の目的】

対象（何を）	国民健康保険の被保険者
意図（どのような状態にしたいか）	特定健康診査受診率向上事業、糖尿病性腎症重症化予防事業、後発医薬品医療促進事業、さらには、重複・頻回受診者対策事業など、保健事業にこれまで以上に積極的に取組み、被保険者の疾病予防及び早期発見による医療費の適正化を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
国民健康保険保険給付費	千円	31,161,327	31,680,875	31,630,756	32,640,000	31,816,455
国民健康保険被保険者	人	92,793	91,000	85,465	85,000	80,599

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
一人当たりの保険給付費の上昇抑制	円	目標値	335,817	351,817	367,817	384,000	394,750
		実績値	335,817	357,950	369,981		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 人間ドック・特定健康診査等の受診率の向上、疾病発生防止・早期発見による重症化予防対策事業等の保健事業に積極的に取組み、保険給付費の上昇抑制を図ったものの、一人当たりの保険給付費は上昇する結果となり、目標の達成には至らなかった。	500000						(達成度) 99.4% 34点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	1						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（予算）
トータルコスト	[千円]	470,432	472,468	453,294	521,272
（事業費）	[千円]	453,945	456,535	426,071	494,049
（職員人件費）	[千円]	16,487	15,933	27,223	27,223

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
データ分析の結果から必要と判断された保健事業は展開できているが、事業の効率的な展開や目標達成につながる事業の質を向上させることが今後の課題と捉えている。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
国保制度改革により、財政運営主体となった県をはじめ、関係課との連携により、適切な情報処理等による効率的な事業展開を図る。			